

第2期かすみがうら市子ども・子育てニーズ調査
〔調査票〕



かすみがうら市

各 位

日頃から子ども・子育て施策に関するご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

かすみがうら市では、「子ども・子育て支援法」に基づく「子ども・子育て支援新制度」が開始されたことに伴い、平成27年3月に、「かすみがうら市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、子どもの健やかな成長と子育て世代の方に対する支援に取り組んでおります。

子ども・子育て支援事業計画については、5年ごとに見直しを行うこととなっており、現在の計画は平成31年度までとなっています。そのため、本年度から第2期かすみがうら市子ども・子育て支援事業計画の策定を開始しました。

この計画の策定にあたり、保護者の皆様の「就労状況」や「ご家庭の様子」、子ども・子育て支援事業の「現在の利用状況」や「今後の利用希望」などをおうかがいし、計画に反映させることを目的に実施するものです。

子育てや仕事でご多用中とは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成31年1月

かすみがうら市長 坪 井 透

【調査の概要】

1. 本調査は市内にお住まいの就学前児童及び小学生、それぞれ1,000名を無作為に選び、その保護者を対象にお願いするものです。
2. 調査は無記名で実施いたします。調査結果については、統計的に処理し個人の情報が特定されたり、調査の目的以外に使用することは一切ありません。

【ご記入にあたってのお願い～必ず読んでからご回答ください～】

1. ご記入は、宛名のお子さんの保護者の方をお願いいたします。
2. ご回答は、選択肢の番号に○をつけていただく場合と、数字をご記入いただく場合がございます。
3. 選択肢の設問では、お選びいただく数が異なりますので、設問を良く読んでご記入ください。
また、「その他」に○をつけていただいた場合には、()内に具体的な内容をご記入ください。
4. 数字でご記入いただく場合は、□の中に1枠につき1字記入してください。時間については24時間制(例：○ 8 時～○ 8 時)でご記入ください。
5. 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、注意書きや矢印に従ってご回答ください。特に注意書きのない場合は次の設問にお進みください。

ご記入いただいたアンケート用紙は、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、

平成31年1月31日(木)までに郵便ポストにご投函ください。

《調査についてのお問い合わせ先》

かすみがうら市 子ども家庭課

電話：0299-59-2111、029-897-1111

FAX：0299-59-2186

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区の番号を選択し1つに〇をつけてください。

- | | | | | |
|------------|------------|------------|------------|------------|
| 1. 加茂 | 2. 戸崎 | 3. 中台 | 4. 男神 | 5. 下大堤 |
| 6. 大和田 | 7. 南根本 | 8. 三ツ木 | 9. 上大堤 | 10. 深谷 |
| 11. 牛渡 | 12. 有河 | 13. 坂 | 14. 田伏 | 15. 安食 |
| 16. 柏崎 | 17. 岩坪 | 18. 下軽部 | 19. 西成井 | 20. 上軽部 |
| 21. 宍倉 | 22. 志戸崎 | 23. 粟田 | 24. 高倉 | 25. 下志筑 |
| 26. 中志筑 | 27. 上志筑 | 28. 五反田 | 29. 横堀 | 30. 大峰 |
| 31. 上土田 | 32. 下土田 | 33. 飯田 | 34. 市川 | 35. 西野寺 |
| 36. 東野寺 | 37. 新治 | 38. 雪入 | 39. 山本 | 40. 上佐谷 |
| 41. 中佐谷 | 42. 下佐谷 | 43. 上稲吉 | 44. 下稲吉 | 45. 稲吉一丁目 |
| 46. 稲吉二丁目 | 47. 稲吉三丁目 | 48. 稲吉四丁目 | 49. 稲吉五丁目 | 50. 稲吉東一丁目 |
| 51. 稲吉東二丁目 | 52. 稲吉東三丁目 | 53. 稲吉東四丁目 | 54. 稲吉東五丁目 | 55. 稲吉東六丁目 |
| 56. 稲吉南一丁目 | 57. 稲吉南二丁目 | 58. 稲吉南三丁目 | | |

【用語の定義】

この調査票における用語の定義は以下のとおりです。

- ・ 幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設(学校教育法第22条)。
- ・ 保育所(園)：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設
(児童福祉法第39条)。
- ・ 認定こども園：幼稚園と保育所(園)の機能を併せ持つ施設(就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項)。
- ・ 子育て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援。
- ・ 教育：問14までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問15以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています。

封筒の宛名のお子さんをご家族の状況 についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください(口内に数字でご記入ください。数字は1枠に1字)。

平成	<input type="text"/>	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	<input type="text"/>	月生まれ
----	----------------------	----------------------	---	----------------------	----------------------	------

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末っ子の方の生年月をご記入ください(数字は1枠に1字)。

きょうだい数	<input type="text"/>	人	末っ子の生年月	平成	<input type="text"/>	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	<input type="text"/>	月生まれ
--------	----------------------	---	---------	----	----------------------	----------------------	---	----------------------	----------------------	------

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親	2. 父親	3. その他〔 <input type="text"/> 〕
-------	-------	--------------------------------

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる	2. 配偶者はいない
-----------	------------

問6 宛名のお子さんと祖父母との同居・近居(日常的に行き来できる程度の距離)の状況についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 祖父または祖母と同居している	2. 祖父または祖母が近くに住んでいる	3. 上記のいずれでもない
-------------------	---------------------	---------------

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに	2. 母親	3. 父親	4. 祖父母	5. その他〔 <input type="text"/> 〕
----------	-------	-------	--------	--------------------------------

問 11 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる／ある ⇒問 11-1へ

2. いない／ない ⇒問 12へ

問 11-1 問 11で「1. いる／ある」と回答した方にうかがいます。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族

2. 友人や知人

3. 近所の人

4. 子育て支援施設（地域子育て支援拠点・児童館等）・NPO

5. 保健所・保健センター

6. 保育士

7. 幼稚園教諭

8. 民生委員・児童委員

9. かかりつけの医師

10. 自治体の子育て関連担当窓口

11. その他〔 〕

問 12 問 11で「2. いない／ない」と回答した方にうかがいます。

子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

◆母親の就労状況

問 13 現在の就労状況（自営業・家族従事者含む）をうかがいます。
当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	} ⇒問 13-1. 2へ
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	} ⇒問 13-1～3へ
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	} ⇒問 13-4へ
6. これまで就労したことがない	

問 13-1 問 13で「1. ～4.」（就労している）と回答した方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。
就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください（口内に数字でご記入ください。数字は1枠に1字）。

1週当たり	<input type="text"/>	日	1日当たり	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時間
-------	----------------------	---	-------	----------------------	----------------------	----

問 13-2 問 13で「1. ～4.」（就労している）と回答した方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず「(例) 08時～18時」のように、24時間制でお答えください（口内に数字でご記入ください。数字は1枠に1字）。

家を出る時刻	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時	帰宅時刻	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時
--------	----------------------	----------------------	---	------	----------------------	----------------------	---

問 13-3 問 13 で「3. 4.」（パート・アルバイト等で就労している）と回答した方にうかがいます。
フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号 1 つ に○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

問 13-4 問 13 で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」と回答した方にうかがいます。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号 1 つ に○をつけてください。「3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選択した場合は、希望する就労形態について、当てはまる記号 1 つ に○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください（数字は1枠に1字）。

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
 - 希望する就労形態
 - ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
 - イ. パート・アルバイト等（「ア.」以外）
1週当たり 日 1日当たり 時間
 - ウ. まだ、就労形態は考えていない

◆父親の就労状況

問 14 現在の就労状況（自営業・家族従事者含む）をうかがいます。
当てはまる番号 1 つ に○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない } ⇒問 14-1. 2へ
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である }
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない } ⇒問 14-1～3へ
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である }
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない } ⇒問 14-4へ
6. これまで就労したことがない }

問 14-1 問 14 で「1. ～4.」（就労している）と回答した方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください（口内に数字でご記入ください。数字は1枠に1字）。

1週当たり	<input type="text"/>	日	1日当たり	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時間
-------	----------------------	---	-------	----------------------	----------------------	----

問 14-2 問 14 で「1. ～4.」（就労している）と回答した方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず「(例) 08時～18時」のように、24時間制でお答えください（口内に数字でご記入ください。数字は1枠に1字）。

家を出る時刻	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時	帰宅時刻	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時
--------	----------------------	----------------------	---	------	----------------------	----------------------	---

問 14-3 問 14 で「3. 4.」（パート・アルバイト等で就労している）と回答した方にうかがいます。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

問 14-4 問 14 で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」と回答した方にうかがいます。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。「3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」を選択した場合は、希望する就労形態について、当てはまる記号1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください（数字は1枠に1字）。

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）	
2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったところに就労したい	
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい	
希望する就労形態	ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
	イ. パート・アルバイト等（「ア.」以外）
	1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間
	ウ. まだ、就労形態は考えていない

問 15-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。
当てはまる番号 1つ に○をつけてください。

- | | | |
|----------------|------------------|----------|
| 1. 居住している小学校区内 | 2. かすみがうら市内（1以外） | 3. 他の自治体 |
|----------------|------------------|----------|

問 15-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。
主な理由として当てはまる番号 すべて に○をつけてください。

- | |
|------------------------------------|
| 1. 子どもの教育や発達のため |
| 2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している |
| 3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある／求職中である |
| 4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している |
| 5. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障害がある |
| 6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である |
| 7. その他〔 〕 |

⇒問 16へ

問 15-5 問 15 で「2. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号 すべて に○をつけてください。

- | |
|--|
| 1.（子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で）利用する必要がない |
| 2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている |
| 3. 近所の人や父母の友人・知人がみている |
| 4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない |
| 5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない |
| 6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない |
| 7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない |
| 8. 子どもがまだ小さいため（ <input type="text"/> 歳くらいになったら利用しようと考えている） |
| 9. その他〔 〕 |

問 16 **すべての方にかがいます。**

「平日の教育・保育の事業」が定期的に利用できるとした場合、宛名のお子さんが、今後、回答欄の年齢に達したときに利用したいと思う教育・保育の事業すべてに○をご記入ください。

※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※認可保育所（園）等の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

教育・保育の事業	満 0～2 歳の時に 利用したい事業	満 3～5 歳の時に 利用したい事業
1. 幼稚園（認定こども園を除く） （通常の就園時間の利用）		
2. 幼稚園（認定子ども園を除く）の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）		
3. 認可保育所（園） （国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた 定員20人以上のもの）		
4. 認定こども園 （幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）		
5. 小規模な保育施設 （国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員 概ね6～19人のもの）		
6. 家庭的保育 （保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業）		
7. 事業所内保育施設 （企業が主に従業員用に運営する施設）		
8. 自治体の認証・認定保育施設 （認可保育所（園）ではないが、自治体が認証・認定した施設）		
9. その他の認可外の保育施設		
10. 居宅訪問型保育 （ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）		
11. ファミリー・サポート・センター （地域住民が子どもを預かる事業）		
12. その他 []		

問 16-1 教育・保育事業を利用したい場所について、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 居住している小学校区内	2. かすみがうら市内（1 以外）	3. 他の自治体
----------------	-------------------	----------

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の 利用状況についてうかがいます。

問 17 かすみがうら市で実施している「地域子育て支援事業」について、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。回答は、下表の①～⑦の事業ごとに、認知度（A欄）、利用経験（B欄）、利用意向（C欄）のそれぞれについて、「はい」、「いいえ」のいずれかの番号に○をつけてください。また、①～⑦の事業で、かすみがうら市に対して、重点的に取り組みを期待するものについてD欄に○をご記入ください。

事業名		A欄		B欄		C欄		D欄 重点的な取り組みを期待するものに○を記入
		知っている		利用したことがある		今後利用したい		
		はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	
①	利用者支援事業 教育・保育施設や地域の子育て支援事業等について、情報提供や相談・助言等を行う事業	1	2	1	2	1	2	
②	地域子育て支援拠点事業（子育て支援センター） 乳幼児及びその保護者の交流の場を設け、子育ての相談、情報の提供、助言等を行う事業	1	2	1	2	1	2	
③	時間外保育（延長保育） 保育所（園）等で、通常の利用時間以外の時間に、保育を行う事業	1	2	1	2	1	2	
④	子育て短期支援事業 保護者の疾病等の理由により、児童養護施設等で必要な保護を行う事業	1	2	1	2	1	2	
⑤	一時預かり事業 乳幼児を認定子ども園、保育所（園）等で一時的に預かる事業	1	2	1	2	1	2	
⑥	子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター） 乳幼児や小学生等の保護者が子どもの預かり等を希望する際に利用する事業	1	2	1	2	1	2	
⑦	放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ） 保護者が労働等で昼間家庭にいない小学生に、放課後の居場所を提供する事業	1	2	1	2	1	2	

問 17-1 問 17 の事業のうち、B欄の「利用したことがある」に「はい」を選択した方に利用状況をうかがいます（すべて「いいえ」を選択した方は、問 17-2 に進んでください）。

現在のおおよその利用回数（頻度）を【 】内に数字でご記入ください。

①	利用者支援事業	1 週当たり【 】回または1 ヶ月当たり【 】回
②	地域子育て支援拠点事業（子育て支援センター）	1 週当たり【 】回または1 ヶ月当たり【 】回
③	時間外保育（延長保育）	1 週当たり【 】回または1 ヶ月当たり【 】回
④	子育て短期支援事業	1 週当たり【 】回または1 ヶ月当たり【 】回
⑤	一時預かり事業	1 週当たり【 】回または1 ヶ月当たり【 】回
⑥	子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター）	1 週当たり【 】回または1 ヶ月当たり【 】回
⑦	放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）	1 週当たり【 】回または1 ヶ月当たり【 】回

問 17-2 問 17 の事業のうち、C 欄の「今後利用したい」に「はい」を選択した方に利用の希望をうかがいます(すべて「いいえ」を選択した方は、問 18 に進んでください)。

今後利用する場合のおおよその利用希望回数(頻度)を【 】内に数字でご記入ください。

①	利用者支援事業	1 週当たり【 】回または1 ヶ月当たり【 】回
②	地域子育て支援拠点事業 (子育て支援センター)	1 週当たり【 】回または1 ヶ月当たり【 】回
③	時間外保育(延長保育)	1 週当たり【 】回または1 ヶ月当たり【 】回
④	子育て短期支援事業	1 週当たり【 】回または1 ヶ月当たり【 】回
⑤	一時預かり事業	1 週当たり【 】回または1 ヶ月当たり【 】回
⑥	子育て援助活動支援事業 (ファミリー・サポート・センター)	1 週当たり【 】回または1 ヶ月当たり【 】回
⑦	放課後児童健全育成事業 (放課後児童クラブ)	1 週当たり【 】回または1 ヶ月当たり【 】回

問 18 すべての方におうかがいします。

子育てについて、かすみがうら市でどのような支援の充実を図る必要があると思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 身近な場所で子どもと親が集まることができる子育てセンターのような場所の充実 2. 子どもと親と一緒に楽しめるイベントの充実 3. 子育てに関する情報提供(内容や方法)の充実 4. 子育てに関する情報がワンストップで得られる仕組みの充実 5. 子育てに関する相談ができる体制の充実 6. 必要なときに気軽に利用できる保育・預かりサービスの充実 7. 子どもの医療サービスの充実 8. 夜間・休日に受けられる医療サービスの充実 9. 子どもの食育に対する施策の充実 10. 子どもの交通安全の確保や犯罪被害の防止に関する施策の充実 11. 小学校等での就学前児童と小学生との交流機会の充実 12. 異なる世代との交流機会の充実 13. 働き方の多様化に対応した仕事と子育ての両立の推進 14. 家族の多様化に対応した子育て支援の充実 15. その他〔 〕 |
|---|

「幼児教育・保育無償化」についてうかがいます。

■ 「幼児教育・保育無償化」について

2019年（平成31年）10月から、消費税率が10%になった際の増収分を財源とし、世帯の収入に関わらず、3歳以上の子どもの認定こども園、幼稚園（認定こども園を除く）、保育所（園）等の保育料が月額3万7千円まで（幼稚園（認定こども園を除く）は月額2万5,700円まで）無償化される予定です。（0～2歳児については、住民税非課税世帯のみが、月額4万2千円まで無償化の対象）また、認可外保育施設については、保育の必要性の認定を受けた子どもが無償化の対象となる予定です。

問21 現在、教育・保育施設を利用している方にうかがいます。

幼児教育・保育無償化が実施された場合、現在利用している教育・保育施設を継続して利用したいですか。あるいは、異なる教育・保育施設を利用したいですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 継続して利用したい ⇒問23へ
2. 異なる教育・保育施設を利用したい ⇒問21-1へ

問21-1 問21で、「2. 異なる教育・保育施設を利用したい」と回答した方にうかがいます。

どの教育・保育施設を利用したいですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 認定こども園
2. 幼稚園（認定こども園を除く）
3. 保育所（園）
4. 地域型保育事業（小規模保育等）
5. 企業主導型保育事業
6. ベビーシッター
7. 認可外保育施設
8. その他〔 〕

問22 現在、教育・保育施設を利用していない方にうかがいます。

幼児教育・保育無償化が実施された場合、新たに教育・保育施設の利用を希望したいですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 新たに利用したい ⇒問22-1へ
2. 利用を希望しない ⇒問23へ

問22-1 問22で、「1. 新たに利用したい」と回答した方にうかがいます。

どの教育・保育施設を利用したいですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 認定こども園
2. 幼稚園（認定こども園を除く）
3. 保育所（園）
4. 地域型保育事業（小規模保育等）
5. 企業主導型保育事業
6. ベビーシッター
7. 認可外保育施設
8. その他〔 〕

宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。 (平日の教育・保育を利用する方のみ)

問 23 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると回答した保護者の方（問 15 で「1. 利用している」と回答した方）にうかがいます。利用していらっしゃらない方は、問 24 にお進みください。

この1年間に、宛名のお子さんが病気やけがで、仕事に支障が生じたことがありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. あった	⇒問 23-1 へ	2. なかった	⇒問 24 へ
--------	-----------	---------	---------

問 23-1 問 23 で「1. あった」と回答された方にうかがいます。

宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は1枠に1字）。

1年間の対処方法		日 数
ア. 父親が休んだ	} ⇒問 23-2 へ	□ □ 日
イ. 母親が休んだ		□ □ 日
ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	} ⇒問 23-5 へ	□ □ 日
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた		□ □ 日
オ. 病児・病後児の保育を利用した		□ □ 日
カ. ベビーシッターを利用した		□ □ 日
キ. ファミリー・サポート・センターを利用した		□ □ 日
ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた		□ □ 日
ケ. その他〔		□ □ 日

※「キ. ファミリー・サポート・センター」には、「病児・緊急対応強化事業」による利用も含まれます。

問 23-2 問 23-1 で「ア」、「イ」のいずれかに回答した方にかがいます。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに ○ をつけ、日数についても □ 内に 数字 でご記入ください（数字は 1 枠に 1 字）。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

- | | | | |
|----------------------------|----------------------|----------------------|-------------|
| 1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 日 ⇒問 23-3 へ |
| 2. 利用したいとは思わない | | | ⇒問 23-4 へ |

問 23-3 問 23-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と回答した方にかがいます。

上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われませんか。当てはまる番号 すべて に ○ をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 他の施設（例：幼稚園（認定こども園を除く）・保育所（園）、認定こども園等）に併設した施設で子どもを保育する事業 |
| 2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業 |
| 3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等） |
| 4. その他〔 |

⇒問 24 へ

問 23-4 問 23-2 で「2. 利用したいとは思わない」と回答した方にかがいます。

そう思われる理由について当てはまる番号 すべて に ○ をつけてください。

- | | |
|----------------------------------|------------------|
| 1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安 | 2. 地域の事業の質に不安がある |
| 3. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間日数など）がよくない | 4. 利用料がかかる・高い |
| 5. 利用料がわからない | 6. 親が仕事を休んで対応する |
| 7. その他〔 | 〕 |

⇒問 24 へ

問 23-5 問 23-1 で「ウ」から「ケ」のいずれかに回答した方にかがいます。

その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに ○ をつけ、「ウ」から「ケ」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数についても 数字 でご記入ください（数字は 1 枠に 1 字）。

- | | | | |
|--------------------|----------------------|----------------------|-----------|
| 1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 日 ⇒問 24 へ |
| 2. 休んで看ることは非常に難しい | | | ⇒問 23-6 へ |

問 23-6 問 23-5 で「2. 休んで看ることは非常に難しい」と回答した方にかがいます。

そう思われる理由について当てはまる番号 すべて に ○ をつけてください。

- | | |
|----------------------|---------------|
| 1. 子どもの看護を理由に休みがとれない | 2. 自営業なので休めない |
| 3. 休暇日数が足りないので休めない | |
| 4. その他〔 | 〕 |

宛名のお子さんの不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問 24 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数(おおよそ)も口内に数字でご記入ください(数字は1枠に1字)。

利用している事業・日数(年間)				
1. 一時預かり(私用など理由を問わずに保育所(園)や認定こども園などで一時的に子どもを保育する事業)	<table border="1"> <tr> <td style="width: 30px;">□</td> <td style="width: 30px;">□</td> <td>日</td> </tr> </table>	□	□	日
□	□	日		
2. 認定こども園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)	<table border="1"> <tr> <td style="width: 30px;">□</td> <td style="width: 30px;">□</td> <td>日</td> </tr> </table>	□	□	日
□	□	日		
3. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)	<table border="1"> <tr> <td style="width: 30px;">□</td> <td style="width: 30px;">□</td> <td>日</td> </tr> </table>	□	□	日
□	□	日		
4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ(児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業)	<table border="1"> <tr> <td style="width: 30px;">□</td> <td style="width: 30px;">□</td> <td>日</td> </tr> </table>	□	□	日
□	□	日		
5. ベビーシッター	<table border="1"> <tr> <td style="width: 30px;">□</td> <td style="width: 30px;">□</td> <td>日</td> </tr> </table>	□	□	日
□	□	日		
6. その他〔 〕	<table border="1"> <tr> <td style="width: 30px;">□</td> <td style="width: 30px;">□</td> <td>日</td> </tr> </table>	□	□	日
□	□	日		
7. 利用していない	<table border="1"> <tr> <td style="width: 30px;">□</td> <td style="width: 30px;">□</td> <td>日</td> </tr> </table>	□	□	日
□	□	日		

⇒7. 以外を選択した方は 問 25 へ

問 24-1 問 24 で「7. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

現在利用していない理由はどのような理由ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある	
4. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない	
5. 利用料がかかる・高い	6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかわからない	
8. 事業の利用方法(手続き等)がわからない	
9. その他〔 〕	

問 25 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。数字は1枠に1字）。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい ⇒問 25-1 へ	計	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
ア. 私用(買い物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的		<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院 等		<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
ウ. 不定期の就労		<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
エ. その他〔		<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
2. 利用する必要はない ⇒問 26 へ				

問 25-1 問 25 で「1. 利用したい」と回答した方にうかがいます。

問 25 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれかの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育所等）	
2. 小規模施設で子どもを保育する事業（例：地域子育て支援拠点等）	
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業(例：ファミリー・サポート・センター等)	
4. その他	〕

問 26 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（数字は1枠に1字）。

	1年間の対処法	日数
1. あった ⇒問 26-1 へ	ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	イ. 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した (児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	ウ. イ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	カ. その他〔	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
2. なかった	⇒問 27 へ	

問 26-1 問 26 で「1. あった ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」と回答した方にうかがいます。

その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 非常に困難	2. どちらかという困難	3. 特に困難ではない
----------	--------------	-------------

宛名のお子さんが小学生になった時の 放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 27 宛名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。低学年（1～3年）、高学年（4～6年）毎に、現在お持ちのイメージを選択肢欄から選び、当てはまる番号すべてをご記入ください。

	低学年（1～3年）	高学年（4～6年）
番 号		

【選 択 肢 欄】

1. 自宅 2. 祖父母宅 3. 友人・知人宅

4. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）

5. 児童館 ※1 6. 放課後子ども教室 ※2 7. 放課後児童クラブ(学童保育) ※3

8. ファミリー・サポート・センター 9. その他（公民館、公園など）

※1 児童館で行う放課後児童クラブは「7.」に回答

※2 「放課後子ども教室」：地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取り組みです。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

※3 「放課後児童クラブ」：地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間、家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

問 28 宛名のお子さんについて、問 27 で選択した場所で過ごさせたいと希望するのは、週何日くらいですか。選択した番号に対応する表の中に日数をご記入ください。なお、「7. 放課後児童クラブ（学童保育）」については、何時まで利用するかを、数字でご記入ください。時間は必ず「(例) 18 時」のように、24 時間制でご記入ください（現在の利用時間に限らずお答えください）。

希望する場所	低学年（1～3年生）	高学年（4～6年生）
1. 自宅	週 日くらい	週 日くらい
2. 祖父母宅	週 日くらい	週 日くらい
3. 友人・知人宅	週 日くらい	週 日くらい
4. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 日くらい	週 日くらい
5. 児童館	週 日くらい	週 日くらい
6. 放課後子ども教室	週 日くらい	週 日くらい
7. 放課後児童クラブ（学童保育）	週 日くらい →下校時から 時迄	週 日くらい →下校時から 時迄
8. ファミリー・サポート・センター	週 日くらい	週 日くらい
9. その他（公民館、公園など）	週 日くらい	週 日くらい

問 29 問 27 で「7. 放課後児童クラブ（学童保育）」を選択した方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。

(1) 土曜日、(2) 日曜日・祝日ごとに、当てはまる番号 1つ に○をつけてください。また、利用したい時間帯を、口内に「(例) 08 時～18 時」のように 24 時間制でご記入ください。(数字は 1 枠に 1 字)。事業の利用には、一定の利用料がかかります。

(1) 土曜日

1. 1年生までは利用したい 2. 2年生までは利用したい 3. 3年生までは利用したい 4. 4年生までは利用したい 5. 5年生までは利用したい 6. 6年生までは利用したい 7. 利用する必要はない	利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
--	-----------------------------

(2) 日曜日・祝日

1. 1年生までは利用したい 2. 2年生までは利用したい 3. 3年生までは利用したい 4. 4年生までは利用したい 5. 5年生までは利用したい 6. 6年生までは利用したい 7. 利用する必要はない	利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
--	-----------------------------

問 30 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。当てはまる番号 1つ に○をつけてください。また、利用したい時間帯を、口内に「(例) 08 時～18 時」のように 24 時間制でご記入ください(数字は 1 枠に 1 字)。事業の利用には、一定の利用料がかかります。

1. 1年生までは利用したい 2. 2年生までは利用したい 3. 3年生までは利用したい 4. 4年生までは利用したい 5. 5年生までは利用したい 6. 6年生までは利用したい 7. 利用する必要はない	利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
--	-----------------------------

**すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など
職場の両立支援制度についてうかがいます。**

問 31 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方は、1～15の中からその理由の番号をご記入ください。

母親（いずれかに○）	父親（いずれかに○）
1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない	1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 取得していない理由（下から番号を選択しご記入ください。）（いくつでも） </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 取得していない理由（下から番号を選択しご記入ください。）（いくつでも） </div>

【理 由】

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. （産休後に）仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所（園）などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した
15. その他〔 〕

問 31-1 子どもが原則1歳（保育所（園）における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6ヵ月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | |
|----------------------------|
| 1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた |
| 2. 育児休業給付のみ知っていた |
| 3. 保険料免除のみ知っていた |
| 4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった |

問 31-2 問 31 で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。
育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

母 親	父 親
1. 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒問 31-3へ	1. 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒問 31-3へ
2. 現在も育児休業中である ⇒問 31-9へ	2. 現在も育児休業中である ⇒問 31-9へ
3. 育児休業中に離職した ⇒問 32へ	3. 育児休業中に離職した ⇒問 32へ

問 31-3 問 31-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。
育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所（園）入所に合わせたタイミングでしたか。あるいは、それ以外でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。
※年度初めでの認可保育所（園）入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所（園）に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所（園）に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

母 親	父 親
1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった	2. それ以外だった

問 31-4 問 31-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。
育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヵ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヵ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください（数字は1枠に1字）。

	母 親	父 親
実際の取得期間	□ 歳 □□ ヵ月	□ 歳 □□ ヵ月
希 望	□ 歳 □□ ヵ月	□ 歳 □□ ヵ月

問 31-5 問 31-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヵ月のときまで取りたかったですか。口内に数字でご記入ください（数字は1枠に1字）。

	母 親			父 親			
希 望	<input type="text"/>	歳	<input type="text"/> <input type="text"/>	ヵ月	<input type="text"/>	歳 <input type="text"/> <input type="text"/>	ヵ月

問 31-6 問 31-4 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

母親	「希望」より早く復帰した方	1. 希望する保育所（園）に入るため 2. 配偶者や家族の希望があったため 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があったため 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため 5. その他 []
	「希望」より遅く復帰した方	1. 希望する保育所（園）に入れなかったため 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため 6. その他 []
父親	「希望」より早く復帰した方	1. 希望する保育所（園）に入るため 2. 配偶者や家族の希望があったため 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があったため 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため 5. その他 []
	「希望」より遅く復帰した方	1. 希望する保育所（園）に入れなかったため 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため 6. その他 []

問 32 かすみがうら市における子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

満足度が低い	←	→	満足度が高い	
1	2	3	4	5

問 33 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

調査票は、同封の返信用封筒に入れて封をし、切手は貼らずにご投函ください。